# 増えた委託耕作　多くなる兼業農家

## 二八ヘクタールが委託に

農業経営の近代化、経営規模の拡大、合理化などいろいろの問題をかかえている農業の中にあって、岩室村の水稲耕作面積を経営規模別に分けてみた。

農業によって生きてきた岩室村も、逐年その内容が変化していることを示している。

全体的には農家戸数は前年より五戸減少しただけだが、その内容を検討すると、表面は農業経営者でありながら耕作しない農家が多くなっている。

少ない田圃を一年中かかってやっているよりも、他人にまかせて、他産業に就職する者。

小農で年をとったが農業後継者がない者。

勤めのかたわら農業もやっていたが、全部作れないので一部を他人に頼むなど事情はまちまちである。

三十九年は五五件一二町二反歩であったものが、四十年は、八一件二八町三反歩と委託耕作がグンと延びてきた。

また農地の経営規模では、農業を主体にしてやってゆける範囲の一町五反歩以上の農家が四一四戸で、三八%となっている。大別して一町五反歩以下の農家の収入は、農業以外の収入が主となり農業収入は副業的収入にかわって来ていることになる。

こうしてみると岩室村の六〇%の農家は、農業以外の収入を主とした兼業農家にかわってきたことになる。

## 昭和40年水稲規模別耕作面積一覧表

| 部落名＼反別区分 | 3反未満 | 3反以上5反未満 | 5反以上10反未満 | 10反以上15反未満 | 15反以上20反未満 | 20反以上25反未満 | 25反以上30反未満 | 30反以上 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金池 | 8戸 | 8戸 | 7戸 | 11戸 | 1戸 | 戸 | 1戸 | 戸 | 36戸 |
| 石瀬 | 27 | 30 | 38 | 6 | 2 | 1 | 1 | | 105 |
| 岩室 | 20 | 20 | 18 | 4 | 2 | | | | 64 |
| 樋曾 | 14 | 8 | 21 | 7 | | | | | 50 |
| 尻引 | 2 | 1 | 4 | 4 | 2 | | 1 | | 14 |
| 田子島 | 5 | 1 | 2 | 7 | 1 | 2 | 5 | 8 | 31 |
| 橋本 | 4 | 5 | 8 | 7 | 5 | 12 | 3 | 1 | 45 |
| 久保田 | 1 | 1 | 2 | 2 | 5 | 1 | 2 | | 14 |
| 猿ヶ瀬 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 4 | 3 | | 13 |
| 南谷内 | 1 | | 1 | 4 | 3 | 1 | 6 | | 16 |
| 北野 | 1 | | 1 | 2 | 5 | 5 | 7 | | 21 |
| 夏井 | 9 | 4 | 11 | 21 | 14 | 14 | 7 | | 80 |
| 西中 | 6 | 4 | 7 | 9 | 8 | 7 | 7 | 3 | 51 |
| 潟上 | 2 | | 1 | 3 | 3 | 6 | 1 | | 15 |
| 白鳥 | | | 1 | 1 | | 1 | | 4 | 8 |
| 西島 | 3 | 1 | | 3 | 5 | 3 | 5 | | 20 |
| 横根 | 4 | 3 | 2 | 2 | 6 | 4 | 4 | | 25 |
| 西越 | | 1 | 2 | 3 | 10 | 4 | 5 | 2 | 27 |
| 新谷 | | | 2 | 3 | 10 | 4 | 4 | | 23 |
| 油島 | 3 | 1 | 1 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 23 |
| 高畑 | 1 | | | 2 | 1 | 4 | 9 | 18 | 35 |
| 高原 | 1 | 2 | 1 | 1 | | 4 | 4 | 10 | 23 |
| 津雲 | | 1 | 2 | 1 | 2 | 5 | 7 | 6 | 24 |
| 富田 | | | | | | | 2 | 8 | 10 |
| 高岡 | 3 | | 2 | 3 | 5 | 8 | 5 | 3 | 29 |
| 和橋 | | | | | | | | | |
| 一区 | 14 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | | 26 |
| 二区 | 9 | 9 | 5 | 3 | 5 | 1 | | | 32 |
| 三区 | 15 | 14 | 3 | 1 | 5 | 4 | | | 42 |
| 四区 | 6 | 8 | 2 | 3 | 4 | 1 | 1 | | 25 |
| 五区 | 2 | 9 | 5 | 4 | 8 | 5 | 2 | | 35 |
| 六区 | 7 | 11 | 6 | 4 | 8 | 2 | 2 | 1 | 41 |
| 七区 | 14 | 12 | 12 | 2 | 5 | 2 | 2 | | 49 |
| 納八区 | 12 | 8 | 6 | 3 | 1 | 2 | | | 32 |
| 計 | 195 | 168 | 175 | 132 | 133 | 112 | 103 | 66 | 1,084 |
| | 33.5% | | 28.3% | | 12.6% | | 15.6% | | 100% |
| | 61.8% | | | | 38.2% | | | | |

# 半年組が54%　出稼が長期間に

農村の最近の傾向である「季節出稼者」の増加は、本村でも次第に増えてきている。

役場の調査によると、三十五年の出稼者は二人、四十年は二八人と増加している（実際にはもっと多いと推定される）。

これらの人はいづれも農業に従事しながら冬期間だけ出稼にゆく人達で、出稼を本職にしている人（大工、漁業員等）も合せると四十年の「中間農業センサス」では、一〇六人に達する。

今回役場で調査した出稼の状況は、次の通りでした。

| | 男女別 | | 出稼先 | | | | | 職種 | | | | 出稼の期間 | | | 求職手続 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 男 | 女 | 東京方面 | 静岡 | 岐阜 | その他 | 県内 | ミカン もぎ | 酒造工 | 店員 | その他 | 2カ月 | 3～4カ月 | 5～6カ月 | 職安紹介 | 縁故、その他 |
| 28人 | 21人 | 7人 | 3人 | 7人 | 5人 | 4人 | 9人 | 7人 | 7人 | 6人 | 8人 | 6人 | 7人 | 15人 | 13人 | 15人 |
| 100% | 75% | 25% | 11% | 25% | 18% | 14% | 32% | 25% | 25% | 21% | 29% | 21% | 25% | 54% | 46% | 54% |



# 第一回臨時議会（一般会計二二〇万円）の補正を可決

第1回臨時議会は1月10日招集され，会期1日で全議案満場一致で可決されました。

議案内容は次のとおりでした。

1.間瀬中学の廃止について

2.間瀬中学の統合について

3.岩室村一般職の職員の給与支給条例の一部を改正する条例

4.一般会計　昭和40年度第6回岩室村補正予算議定について

5.特別会計　昭和40年度第4回岩室村国民健康保険補正予算議定について

6.特別会計　昭和40年度第3回岩室村広域簡易水道事業補正予算議定について

7.特別会計　昭和40年度第2回岩室村間瀬簡易水道事業補正予算議定について

8.特別会計　昭和40年度第3回岩室村農業共済事業補正予算議定について

9.特別会計　昭和40年度第5回岩室村温泉集中加熱事業補正予算議定について

尚，今回の一般及び特別会計の補正内容は職員給与改訂に伴う予算措置でありますので細かい数字の掲載は省略いたしますが，ただ一般会計における所要額2,200千円の財源として競輪収入の増によって補填いたしてありますことを申添えます。

# 岩室の村章です

**希望の本があったらどうぞ**

○本の名

# たすけあう心と心が結ぶ　岩室あすなろ会

## たすけあい募金や衣類を寄附

私たちの住んでいる社会には、みよりのない子どもや、おとしより、からだの不自由な人、働ける人のいない家庭など、恵まれない人たちがたくさんいます。

それらの人々が少しでもしあわせになれますよう、みんなの力でたすけあってゆきたいものでありますが思っていることは誰の心も同じでありましょうが、サテ実行となると出来にくいものであります。

ところが大字岩室の「あすなろ会」（男九名、女十九名、計二十八名の会員、年令二十二才から十八才までの青少年で組織。会長佐藤勝君）では環境の浄化、社会に少しでも奉仕をしようという目標で協調している会ですが、昨年十二月二十三日、明るい楽しい正月をと、会員が協力して

たすけあい募金

五、四四一円

衣類　四九点

更に十二月二十五日

たすけあい募金

七、七八〇円

衣類　八五点

募金は社会福祉資金として有効に使途させていただきます。

衣類は第一回目と第二回目とも直接会員の方々の手によって、やひこ学園の園児達に交付していただきました。

青春時代のこの人たちの善意は、ほんとうに出来にくいことを、よく思いついて下さいまして有難とうございました。どうかあなた方の善意の灯をいつまでもいつまでも明るく社会にともして下さい。

# 匿名で来た二万円

## ことしで四回目

昨年の十二月二十五日東京豊島東池袋局消印の現金書留で、二万円と左の文面がついて住民課宛に匿名で送金されて来ました。

（原文のまま）

前略御免下さいませ

年の瀬も迫って参りまして、お忙しい事と思います。御用しまいに間に合いますかどうか案じておりながら年末年始の助け合い運動には、すこしおそくなりましたけれど、どうぞ気持ちだけ、御笑納下さいますようよろしく御取計下さいませ、お願い申上げます。

みなさまお忙しい所、御身おたいせつにおすごし下さいませ

乱筆にて失礼させていただきます

かしこ

十二月二十三日

岩室村住民課御中

この方は、ことしで四年目であり、この方は往昔村に住み近所のおばあさんが貧困の生活をしていながらも人の面倒を誰彼となく親身になってみてくれたことに幼ないながらも、心に刻まれ忘れることができず、みんなでほんのわずかであるが、このおばあさんの百万分の一でもという温い愛と情の尊い心ざしであります。

ほんとうに有難いお金でありますので有益につかわせていただきます。

# 三地区婦人会役員研修会

## 24日、岩室公会堂で

公民館主催による間瀬、岩室、和納の三地区婦人会の全役員を対象に、研修会を開催いたします。

お互いに忙しい毎日を送っておりますが、都合をつけて出席下さるようお願いいたします。

期日　2月24日　午前9時30分

会場　岩室公会堂

内容　三地区婦人会の活動状況報告

分科会　「望ましい婦人会のあり方」

講義　「地域に果す婦人の役割」について

講師　下越教育事務所　柴野滑一殿